

メニコン1DAY フラットパック

(ソフトコンタクトレンズ)

再使用禁止

【警告】

1. コンタクトレンズ(以下、レンズ)の装用により、角膜潰瘍、角膜炎(感染性角膜炎を含む)、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎(巨大乳頭結膜炎を含む)、虹彩炎、角膜血管新生等が発症する可能性及び角膜内皮細胞の減少を早める可能性があります。

レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。

2. 上記の眼障害を起こさないようにするためにも、レンズを使用する際は次のことを守ってください。

(1) 装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間には個人差があります。眼科医から指示された装用時間を守ってください。

(2) 使用期間を守ること

このレンズは1日で新しいレンズと交換する使い捨てレンズです。

(3) 取扱い方法を守り正しく使用すること

レンズの取扱い方法を誤ると眼障害につながります。レンズは清潔に保ち、正しい取扱い方法で使用してください。

(4) 定期検査を受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

(5) 異常を感じたら直ちに眼科を受診すること

レンズ装用前に眼ヤニや充血がないか、またレンズ装用後も異物感等がないか確認し、異常を感じたら眼科を受診してください。

(6) 破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと
装用前に、レンズに破損等の不具合がないか必ず確認してください。装用中にレンズの破損等による自覚症状が発生し、自覚症状が改善しない場合は眼科を受診してください。

【禁忌・禁止】

*1. 適用対象(患者):次の人人は使用しないこと

前眼部の急性及び亜急性炎症

眼感染症

ぶどう膜炎

角膜知覚低下

レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患

眼瞼異常

レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患

常時、乾燥した生活環境にいる人

粉塵、薬品等が眼に入りやすい生活環境にいる人

眼科医の指示に従うことができない人

レンズを適切に使用できない人

定期検査を受けられない人

レンズ装用に必要な衛生管理を行えない人

*2. 使用方法

レンズは一度眼から外したら再使用せず、廃棄してください。

自分のレンズを他人に渡したり他人のレンズを使用しないこと。

【形状・構造および原理等】

1. レンズの組成

(1)ソフトコンタクトレンズ分類:グループⅡ

* (2)構成モノマー:2-ヒドロキシエチルメタクリレート、グリセロールメタクリレート、エチレンジグリコールジメタクリレート

* (3)含水率:57%

* (4)酸素透過係数: $19.4 \times 10^{-11} (\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/(\text{mL} \times \text{mmHg}))$
ISO18369-4に準拠

(5)着色剤:アントラキノン系着色剤

2. 保存液

保存液の主成分:塩化ナトリウム、緩衝剤(リン酸系)

3. 原理

コンタクトレンズに付加された頂点屈折力により視力を補正する。

*【使用目的又は効果】

視力補正

*【使用方法等】

終日装用

1日交換

<使用方法等に関連する使用上の注意>

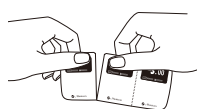
1. レンズ着脱

(1) レンズ取扱いの注意事項

- ・爪を短く切り、丸くなめらかにしてください。
- ・レンズを取扱う前に必ず手を洗浄してください。
- ・レンズを着脱するときは、爪を立てたり、指先が直接眼にふれないようにしてください。

* (2) レンズの取り出し方

- ・開封時にアルミシートで手指を切らないように注意してください。



1) ケースを開け、フラットパックを取り出します。

2) 連なったフラットパックのミシン目にそって、ひとつを切り離します。



3) はがし口(非圧着面)を両指でしっかり持ち、アルミシートを端からゆっくりとはがします。

・アルミシートをはがすとき、保存液が飛び出すことがありますので、ご注意ください。



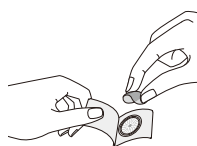
4) ディスク上のレンズを親指と人差し指でレンズをキズつけないように、爪を立てず指の腹でそっとつまんで取り出します。ディスク上にあるレンズの上側がレンズ外面(表)になります。

・アルミシート開封後すみやかにレンズを取り出してください。

・装用前にレンズの左右、裏表を確認してください。

・レンズに爪を立てたり、強く折り曲げるような力を加えると、レンズにキズがついたり、破損したりするおそれがあります。

・うまく人差し指にのらない場合は、レンズ内面をさわらないように反対側の手の指でのせ直してください。



(3) レンズのつけ方

- 1) 人さし指の先にレンズをのせます。
- 2) 鏡を見ながら、もう一方の手の親指と人さし指で眼を大きくあけます。
- 3) レンズをゆっくりと眼に近づけ、黒眼の上にそっとのせます。
- 4) レンズを黒眼にのせたら、眼をあけていた指をゆっくり離し、まばたきをゆっくりしてください。
- 5) 左右の見え方で、入れ違いがないかを確認してください。

(4) レンズのはずし方

- 1) 中指で下まぶたを引き上げます。
- 2) そのままの状態親指と人さし指でレンズの下方をつまんではずします。

2. 装用スケジュール

- * (1) このレンズは終日装用、1日使い捨てレンズです。レンズは起きている間に装用し、寝る前にははずして捨ててください。
- (2) レンズの装用に慣れるまでのスケジュールは個人差があります。必ず眼科医の指示に従って、あなたにもっとも合ったスケジュールで慣らしてください。

(3) 装用を中断した場合

- ・1～3日中断：指示された装用時間から2時間減らしてください。
- ・4～6日中断：指示された装用時間から4時間減らしてください。
- ・1週間以上中断した場合は、はじめて装用する場合と同じように上記の表を参考に開始してください。
- ・1か月以上中断した場合は、眼科を受診してから装用を開始してください。

*3. 定期検査

レンズ装用開始日から1週間後、1カ月後、3カ月後、以降3カ月毎に、又は眼科医の指示に従って必ず定期検査を受けてください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) レンズを使用する前に必ず添付文書をよく読み、必要なときに読めるように保管してください。添付文書はホームページ内でもご覧になれます。www.menicon.co.jp
- (2) アレルギー疾患を有する場合は、有害事象が発生する危険性が高まりますので眼科医に相談してください。

2. 不具合・有害事象

以下の不具合や有害事象が発生する可能性があります。

(1) 不具合

レンズ：カケ、破れ、キズ、変形、変色、異物付着、穴、気泡
保存液及び容器：液漏れ、液の変色・変質、破損、汚れ

(2) 有害事象

角膜潰瘍、角膜膿瘍、角膜穿孔、角膜浸潤、角膜びらん、
角膜炎、角膜上皮ステイニング等の角

3. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- * (1) 薬剤の服用や点眼が必要な方、妊娠、出産された方は、レンズの装用に影響を及ぼすことがありますので、眼科医に相談してください。
- (2) 小児にレンズを使用させる場合は、保護者の方等による指導監督のもとに使用してください。

4. その他の注意

- (1) レンズ紛失時及び装用中止時の対応として、予備レンズを携帯し、眼鏡と併用してください。
- * (2) 化粧はレンズをつけてから、化粧落としはレンズをはずしてから行ってください。
- (3) 化粧品等がレンズにつかないようにしてください。
- * (4) 装用中に使用する目薬は、防腐剤を含まないソフトコンタクトレンズ用の人工涙液をおすすめします。それ以外の目薬は眼科医の指示を受けて使用してください。
- (5) 水泳の際はレンズをはずしてください。
- (6) 海外渡航をされる場合には必要量のレンズ及び眼鏡を持参してください。長期間の渡航の場合には現地の医療機関を受診してください。
- (7) 開封時にレンズがアルミシート内面や、ディスクに付着している場合があります。その場合は注意深くレンズをはがしてください。
- (8) アルミシート開封後すみやかにレンズを取り出してください。
- (9) フラットバックに過度な力を加えた状態で、長期間保存しないでください。

【臨床成績】

2007年2月～2007年10月に国内の5施設にて、93名の被験者を対象として終日装用臨床試験を実施した結果、当該レンズは、対照レンズと比較して、安全性については有意に劣らない(非劣性)、有効性については矯正視力の評価が同等であったとの結果が得られた。

*【保管方法及び有効期間等】

- (1) 保管方法：直射日光及び凍結を避け、室温で保管してください。
- (2) 使用期限：レンズの使用期限は、レンズの外箱と容器本体に記載されています。使用期限を過ぎたレンズは使用しないでください。
(例：2018-04-30 = 使用期限 2018年4月30日)

*【主要文献及び文献請求先】

<文献>
株式会社メニコン社内資料